

令和5年度 外国人等の住民支援における「やさしい日本語」活用研修会 【開催要項】

1 趣 旨

昨今の少子高齢化を背景に、様々な業種で深刻な人材不足が起こっています。その課題解決に向けては、外国人留学生への就労支援及び外国人労働者の積極的な雇用が行われており、厚生労働省による令和4年10月末現在の「外国人雇用状況」では、約182万人の外国人労働者が298,790か所の事業所で就労しているとされています。

一方で、支援災害による被災時においては、在日外国人や観光で訪れていた外国人が災害に関する情報を十分に理解できない、避難所生活での対応に苦慮したという事例があります。外国人にとって、災害時のみならず日常的にも、日本語情報を理解することは容易ではなく、各言語への翻訳よりも「やさしい日本語」にすることでより多くの外国人に日本語情報が伝わるとされています。

この「やさしい日本語」は、外国人などにもわかるように配慮した日本語のことです。1995年の阪神・淡路大震災の際、多くの外国人が被害を受けたことから、外国人にできるだけ早く正しい情報が伝えられるよう考え出され、東日本大震災において意義が再確認されました。日本人と外国人が地域でともに暮らし活躍していく多文化共生社会の実現には、お互いに歩み寄りながらコミュニケーションをとる「やさしい日本語」の活用が重要です。また、外国人だけでなく、子どもや高齢者、障がいのある方等とのコミュニケーションにおいても有効なツールのひとつです。

そこで、本研修会は「やさしい日本語」の使い方を学び、明日からの民生委員・児童委員活動における外国人等へのより良い支援に資することを目的とし開催します。

2 主 催 社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会
沖縄県民生委員児童委員協議会

3 日 時 令和6年2月13日（火）
13：30～15：50（受付13：00～）

4 会 場 沖縄県総合福祉センター 東棟1階ゆいほーる
※対面形式のみでの開催です。オンライン形式では開催いたしません。

5 参加対象・定員 各市町村民児協の正副会長、民生委員・児童委員、
事務局担当職員等 【定員96名】
※原則、参加者は本研修会終了後、定例会等において他の民生委員・児童委員に対し本研修会で学んだ内容を伝達ください。
※参加申込人数が定員を超過する場合は、参加者数を調整する場合がございます。予め御了承ください。

6 日程

13:00 13:30 13:40

15:50

受付	開会	講義・演習 『やさしい日本語』の基礎知識及び活用方法について』	閉会
----	----	------------------------------------	----

【講義・演習内容（案）】

①やさしい日本語ができた背景

②やさしい日本語にするためには

③やさしい日本語を話してみよう（初級編）

※上記①～③の講義・演習内容は変更となる場合があります。予めご了承ください。

7 内容

(1) 開会あいさつ 県民児協 会長（沖縄市民児協 会長）屋宜 恒一

(2) 講義・演習

『やさしい日本語』の基礎知識及び活用方法について（仮題）

講師：松園 あかね 氏

（入門・やさしい日本語認定講師/NPO法人キャリアト理事）

8 参加費 無料

9 申込方法・開催要項等のダウンロードについて

沖縄県社会福祉協議会ホームページ「研修会・大会等（お申し込みはこちら）」、または記載のQRコードを読み取り、申込みフォームに必要事項を入力のうえ送信してください。（<https://www.okishakyo.or.jp/workshop/>）

※受付完了後、確認メールが届きます。（確認メールが届かない場合はお問合せください）

※申込みフォームの情報をもとに名簿を作成します。参加者名、アドレス等誤りのないよう入力してください。

※開催要綱や日程についても上記ホームページからダウンロードできます。

10 申込締切 令和6年2月2日（金）

QRコード



11 個人情報の取扱について

「参加申込書」に記載された個人情報は、本研修会の運営管理の目的にのみ利用させていただきます。なお、本研修会の名簿に氏名・所属・役職等を掲載いたします。

12 事務局及び問合せ先

①沖縄県民生委員児童委員協議会（担当：岸本・福地）

TEL 098-882-5813 FAX 098-882-5814

E-mail minkyu@okishakyo.or.jp

②沖縄県社会福祉協議会・民生部（担当：新垣安大）

TEL 098-887-2000 FAX 098-887-2024

E-mail ayasuhiro@okishakyo.or.jp